学校番号	1301

令和８年度　地歴公民科

教科	公民	科目	公民Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

公民Ｂの授業では、課題に対し自分で考えて取り組むとともに、他者と協力して考える活動を主とする。
※どの生徒も一定の理解を形成する「共有の学び」の課題とすること。
・教師の指導を「発信」から「受信」に切り替える。
・提出物の期限を守り、主体的に学びましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解する。
【思考力、判断力、表現力等】
諸資料から社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けさせる。
【学びに向かう力、人間性等】
よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	選択・判断の手掛かりとなる概念や理論及び現代の諸課題に ついて理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめられる。	現代の諸課題について事実を基に概念などを活用して、多面的・ 多角的に考察したり、解決に向けて公正に判断したりしながら、合意形成や社会参画を視野に入れ、構想したことを議論できたか。	国民主権を担う公民としての自覚をもとに、民主政治のあり方や法の意義などについて主体的に理解・追究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
ステージ1	現代の政治	政治とは何か 民主政治の展開 日本国憲法 平和主義 基本的人権	a: 政治と国家、政府が何であるかを理解している。民主政治のしくみと課題を理解している。 b: 政治とはどのような営みか、自身の身近な事例にも言及しながら考察し、適切に表現している。 c: 国民主権を担う公民としての自覚をもとに、民主政治のあり方や法の意義などについて主体的に理解・追究しようとしている。	教科書・プリントによる学習への取り組み 確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題 レポート課題
		国会・内閣の組織と機能 裁判所の機能と人権保障 地方自治 日本の選挙制度と課題	a: 政治と国家、政府が何であるかを理解している。法の意義と役割のほか、法の分類についても理解している。 b: 政治とはどのような営みか、自身の身近な事例にも言及しながら考察し、適切に表現している。 c: 国民主権を担う公民としての自覚をもとに、民主政治のあり方や法の意義などについて主体的に理解・追究しようとしている。	教科書・プリントによる学習への取り組み 確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題
ステージ2	現代の経済	国際社会と国際法 今日の国際社会 資本主義のしくみ 経済主体と経済活動 景気変動と経済成長	a: 生産・分配・消費、希少性、トレードオフ、機会費用など、経済の根本的な概念について理解している。資本主義経済の成立と展開、経済における政府の役割の変化について理解している。 b: 資本主義経済の成立以降、経済社会がどのように展開していったか、政府の役割の変化と関連させて考察している。 c: よりよい社会の実現を視野に、経済的な効率性と公平性の関係について学習したことを社会生活に生かそうとしている。	教科書・プリントによる学習への取り組み 確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題

		財政の仕組みと働き 日本銀行と金融政策 今日の日本経済	a: 中央銀行の役割や金融政策の目的と手段について理解している。戦後の主権回復と国際社会への復帰について、その経過を理解している。 b: 景気のそれぞれの局面に対処するため、日本銀行がどのような政策をとっているか、企業との関係も含めて多面的・多角的に考察、構想したりしたことを、論拠をもって表現している。 c: 金融政策を通した経済活動の活性化について学習したことを社会生活に生かそうとしている。	教科書・プリントによる学習への取り組み 確認テスト	確認テスト 提出課題	提出課題 レポート課題
ステージ3	現代社会の諸問題	現代日本の政治と経済の諸問題 [選択] ①少子高齢社会と社会保障 ②地域社会の変貌と住民生活 ③雇用と労働をめぐる問題 ④中小企業問題 ⑤農業と食料問題 国際社会の政治や経済の諸課題 [選択] ①地球環境と資源・エネルギー問題 ②国際経済格差の是正 ③人種・民族問題と地域紛争	a:各課題に関連する知識（小学校および中学校で習得した概念などに関する知識や『公共』で身に付けた選択・判断の手掛かりとなる考え方、政治および経済の基本的な概念や理論など）を整理し、理解している。 b: 話しあい・発表・レポート・小論文などの言語活動によって自分の意見を考察し、適切に表現している。 c: よりよい社会の実現のために、現代日本の諸課題を主体的に追究し、他者との協働もはかりながら、多面的・多角的な考察・構想を通して意欲的に課題を解決しようとしている。	教科書・プリントによる学習への取り組み 確認テスト	確認テスト 提出課題 発表	提出課題 レポート課題

※　表中の観点について a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度